

コースコード：RH-RH436

税抜価格：360,000円

日数：4日間

前提条件

・RHCE認定または、同等のスキルレベルをお持ちであること・適切なスキルセットの知識を持っているかどうか分からない場合は、オンラインスキルチェックで確認してください

受講対象者

高可用性クラスタリングサービスによる障害許容度の向上とフォールトトレラントな共有ストレージテクノロジーの使用を担当する上級 Linux システム管理者

コース概要

Red Hatエンタープライズ

クラスタリングおよびストレージ管理（RH436）では、ストレージ管理、Red Hat High Availabilityアドオン、Red Hat Global File System 2（GFS2）および Red Hat Storage Serverを用いた共有ストレージテクノロジーに関する実践的なトレーニングを集中的に行います。

上級Linuxシステム管理者を対象とするこのコースは、ほとんどが実習の構成となっており、ミッションクリティカルなエンタープライズ環境に可用性の高いネットワークサービスを提供する共有ストレージおよびサーバークラスタをデプロイおよび管理する方法について学習できます。

このコースを修了すると、エキスパート試験

クラスタリングおよびストレージ管理（EX436）を受ける準備が整います。

目的

可用性の高いストレージデータをミッションクリティカルなエンタープライズコンピューティング環境に展開・管理するために必要なスキルを修得する

アウトライン

1. クラスタおよびストレージ

ストレージおよびクラスタテクノロジーの概要の理解



2. iSCSI の設定

iSCSI の設定と管理

3. UDEV

udev ルールの基本的な操作と作成の学習

4. マルチパス機能

マルチパスと SAN

デバイスの組み合わせによるフォールトトレラントな仮想デバイス

5. Red Hat High Availability の概要

Red Hat High Availability アドオンで使用されているアーキテクチャーおよびコンポーネントテクノロジーの学習

6. Quorum

Quorum および Quorum 計算の理解

7. フェンシング

フェンシングおよびフェンシング設定の理解

8. リソースおよびリソースグループ

リソースおよびリソースグループの設定および Resource Group Manager (rgmanager) の理解

9. 高度なリソース管理

リソースの依存性と複雑なリソースの理解

10. 2 ノードクラスターの問題

2 ノードクラスターの使用と制限の理解

11. LVM 管理

LVM コマンドおよびクラスター化 LVM (CLVM) の確認

12. Global File System 2

GFS2 ファイルシステムの理解、およびツールを使用した作成、保守、トラブルシューティング

13. XFS

XFS ファイルシステムの機能とその作成、保守、トラブルシューティングに必要なツールの理解

14. Red Hat Storage

Gluster

を使用したスケールアウト型ストレージソリューションの作成とメンテナンス

15. 学習内容の包括的な確認

高可用性サービスおよびストレージの設定